

小学校第5学年算数評価テスト例

1 評価テスト例作成にあたって

本評価テスト例は、学習指導要領に基づき、小学校第5学年までに身に付けるべき基礎的・基本的内容の習得や理解の状況を見取することを目的としたテスト例として作成しました。また、全国学力・学習状況調査等における本県の課題を踏まえて問題を作成しています。

そこで、本テスト例も活用できますが、各学校では、それぞれの児童の学力の課題に応じて評価テストを作成されるようお願いいたします。また、この評価テストの活用を通して、学習指導の改善へ役立ててください。

2 活用方法例

本評価テストは、「数と計算」「量と測定」「図形」「数量関係」の4領域ごとに問題を作成しています。テスト時間は、1領域10分から15分程度を想定しています。

具体的な活用にあたっては、学期末や学年末にこの評価テストを行い、個々の学習状況に応じた指導を行ったり長期休業中の課題を設定したりして、児童がつまづきを克服して新学期や新学年をむかえることができるようにしましょう。

《数と計算》の評価テスト…2学期末（未習の分は除く）、2月実施

《量と測定》の評価テスト…2月実施

《図形》の評価テスト…2月実施

《数量関係》の評価テスト…2月実施

3 内容例（○内の数字は、指導学年）

〈数と計算〉

- ・整数、小数の記数法⑤
- ・整数の除法の結果としての分数⑤
- ・小数のかけ算と割り算⑤
- ・約分、通分と異分母分数の計算⑤
- ・分数と整数、小数の関係⑤

〈量と測定〉

- ・時間の計算（引き算）③
- ・三角形や四角形の角の大きさ⑤
- ・三角形の底辺と高さを見つけて面積を求めること⑤
- ・直方体の体積⑤

〈図形〉

- ・正多角形⑤
- ・円と円周率⑤
- ・合同な図形⑤
- ・立体の展開図⑤

〈数量関係〉

- ・加法、減法、乗法、除法の混じった式④
- ・線分図、関係図
- ・割合（百分率）を含む計算の立式⑤
- ・帯グラフ⑤

〈数と計算〉

名前		得点	
----	--	----	--

① 3.14 を 100 倍した数と $\frac{1}{10}$ にした数をかきましょう。(10)

100 倍した数 $\frac{1}{10}$ にした数

② 2 L のジュースを 3 等分したときの 1 つ分の量は、何 L ですか。答えを分数でかきましょう。(10)

③ 6 m の重さが 3 kg の棒の 1 m の重さは、何 kg ですか。式と答えをかきましょう。(10)

(式)

④ 次の計算をしましょう。(20)

ア
$$\begin{array}{r} 230 \\ \times 0.3 \\ \hline \end{array}$$
 イ $15 \div 0.5$

⑤ 次の問題に答えましょう。(20)

ア $\frac{12}{18}$ を約分しましょう。

イ $\frac{3}{4}$ と $\frac{4}{5}$ を通分しましょう。

⑥ 次の計算をしましょう。(20)

ア $\frac{2}{3} + \frac{1}{4}$ イ $\frac{1}{2} - \frac{1}{4}$

⑦ 次の分数を小数で表しましょう。(10)

$\frac{3}{4} =$

〈量と測定〉

名前		得点	
----	--	----	--

① あきら君は、家族で電車に乗ってA遊園地へ行きました。次の問題に答えましょう。(30)

ア 電車が出発した時、駅の時計を見ると
図のようになっていました。午前何時何
分に電車は出発したのでしょうか。



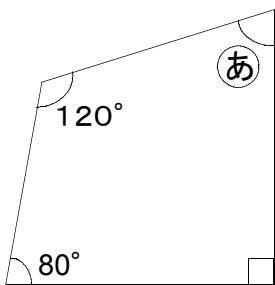
イ A遊園地駅に午前10時45分につ
きました。下の時計にその時刻を表しま
しょう。また、あきら君は何時間何分
電車に乗っていたのでしょうか。



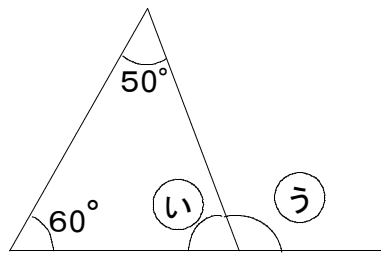
午前10時45分

時間	分

② (あ) (い) (う) の角の大きさはそれぞれ何度ですか。(30)



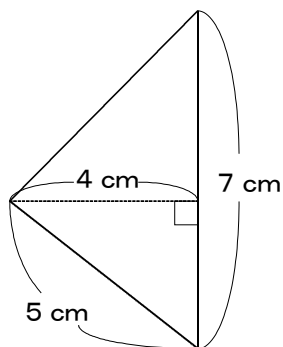
(あ)



(い)

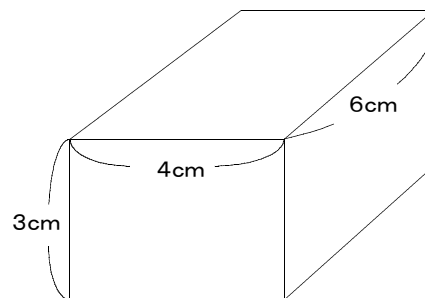
(う)

③ 次の三角形の面積を求めましょう。(20)



式

④ 次の直方体の体積を求めましょう。(20)

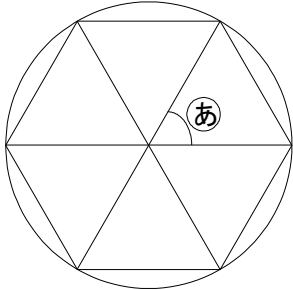


式

〈図形〉

名前		得点	
----	--	----	--

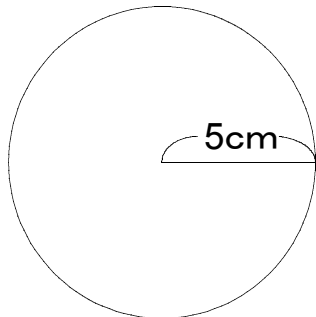
① 円の中心のまわりを等分する方法で、下の図のように正多角形をかきました。(20)



ア 正多角形の名前はなんですか。

イ 角(あ)の大きさは、何度ですか。

② 半径5cmの円をかきました。(30)

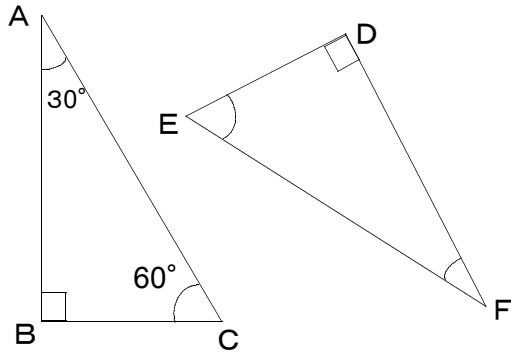


ア この円の直径は、何cmですか。

イ この円の円周は、何cmですか。

式

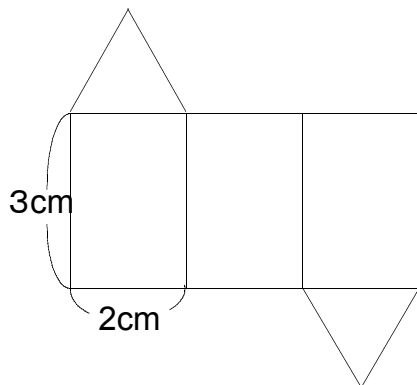
③ 下の2つの三角形は合同です。(20)



ア 辺ABに対応する辺はどれですか。

イ 角Fの大きさは、何度ですか。

④ 次に示す展開図を組み立てて立体をつくります。(30)



ア できた立体の名前をかきましょう。

イ 側面の形の名前をかきましょう。

ウ できた立体の高さは、何cmですか。

〈数量関係〉

名前		得点	
----	--	----	--

① 次の計算をしましょう。(10)

$30 + 20 \times 5 = \boxed{}$

$50 - 20 \div 5 = \boxed{}$

② 小数は百分率で、百分率は小数で表しましょう。(20)

$0.2 = \boxed{\%}$

$0.37 = \boxed{\%}$

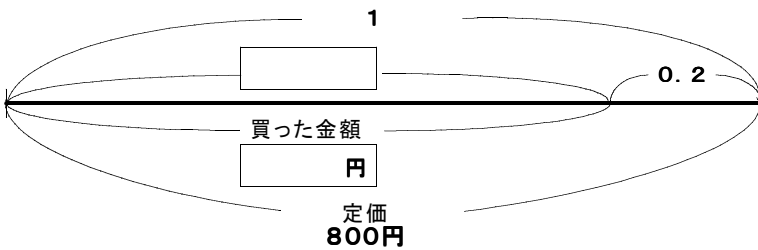
$5\% = \boxed{}$

$77\% = \boxed{}$

③ あやさんは、定価800円のくつしたを20%引きで買いました。何円で買ったでしょう。線分図に表して考えましょう。(30)

(線分図)

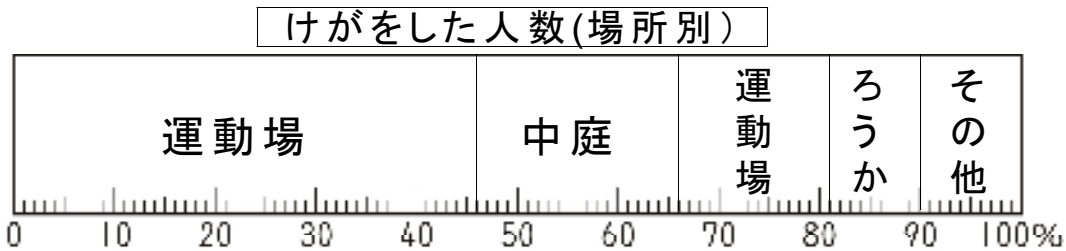
(式)



④ 学校の畑は50㎡です。そのうちジャガイモ畑は40㎡です。ジャガイモ畑の面積は、学校の畑のどれだけの割合にあたるでしょう。(20)

(式)

⑤ こうじ君の学校で、ある月にけがをした人数を場所別にまとめると、下の帯グラフのようになりました。この月のけがをした人の合計は、90人でした。中庭でけがをした人数を求めましょう。(20)



(式)

第5学年算数科評価テスト例 〈数と計算〉 解答例と解説

○ 解答例

①	100倍した数…314	$\frac{1}{10}$ にした数…0.314
②	$\frac{2}{3}$ L	
③	式 $3 \div 6 = 0.5$	答え 0.5kg、 $\frac{1}{2}$ kg
④	ア 69	イ 30
⑤	ア $\frac{2}{3}$	イ $\frac{3}{4} = \frac{15}{20}$ 、 $\frac{4}{5} = \frac{16}{20}$
⑥	ア $\frac{11}{12}$	イ $\frac{1}{4}$
⑦	$(3 \div 4 =)$ 0.75	

○ 正答できないときは、次のことに留意して、児童の習熟等に応じて段階的に指導しましょう。また、振り返って指導できるように、(学年)で学習する学年を示しています。

- ① ・ $\frac{1}{10}$ 、100倍したときの小数点の移動と位を表す0について指導する。
(3年、5年)
- ② ・ 何を3等分したのかを考えさせ、 $2 \div 3$ の立式を考えさせる。(5年)
・ $\frac{1}{3}$ Lの誤答に留意して指導する。
- ③ ・ 1mの重さを求めるためには6等分すればよいことに気づかせる。(5年)
・ 整数÷整数では、被除数が大きくなると考えている児童に留意する。
- ④ ・ かけ算の九九の習熟を図る。(2年、3年)
・ 整数のかけ算・わり算の筆算の仕方を指導する。(4年)
・ 小数のかけ算・わり算の筆算の小数点の処理の仕方を指導する。(5年)
- ⑤ 異分母分数の加法と減法ができるためには、下記のことが必要となる。そこで、児童がどこでつまづいているか見取って、そのつまづきに応じて一つずつできるように指導する。
・ 分母をそろえるためには、公倍数を見つけること (5年)
・ 通分ができること (5年)
・ 同分母分数に直して、同分母分数の計算ができること (5年)
・ 答えが約分できるときには、約分すること (5年)
- ⑤ ・ 分数とわり算の関係を指導する。(5年)
・ 小数のわり算を指導する。(5年)

福岡県第5学年算数科評価テスト例 〈量と測定〉 解答例と解説
 解答例

①	ア	午前9時30分	イ	時計図略	1時間15分	
②	あ	70°	い	70°	う	110°
③	式	$7 \times 4 \div 2 = 14$			14 cm ²	
④	式	$6 \times 4 \times 3 = 72$			72 cm ³	

○ 正答できないときは、次のことに留意して、児童の習熟等に応じて段階的に指導しましょう。また、振り返って指導できるように、(学年)で学習する学年を示しています。

- ① ・アナログ時計の時間の読み取りと計算(1年・3年)
 - ※ デジタル時計に慣れている児童に、アナログ時計のよさ(経過時間が分かりやすいなど)に気づかせ、60進数に留意して指導する。
 - ※ アナログの計器(体重計など)の目盛りの読み方も関連づけて指導する。
- ② ・四角形の内角の和が360°であることを想起させ、計算の方法を考えさせる。(5年)
 - ・三角形の内角の和が180°、一直線の角が180°であることを想起させ、計算方法を考えさせる。(5年)
- ③ 求積の問題では、公式を覚えておくことと公式の用語と図形におけるその理解が必要とする。図形において、底辺や高さがどこになるのかを考えさせる。
 - ・三角形の面積を求める公式を想起させる。(5年)
 - ・ $5 \times 7 \div 2$ 、 $7 \times 5 \div 2$ という誤答をした場合、底辺を決めたとき高さがどのようにして決まるかを指導する。(5年)
 - ※ 三角形の求積ができるようになったら、平行四辺形等の面積の類似問題を考えさせると効果的である。
- ④ ・直方体の求積公式を想起させる。(5年)
 - ※ 式は、図形の見方によっていくつか考えられるので、式 $4 \times 6 \times 3$ のみを正解とするのではなく、底面をどこと考えて立式したのかを児童に問いながら指導する。そうすることで、多面的な図形の見方ができるようになる。

第5学年算数科評価テスト例 〈図形〉 解答例と解説

○ 解答例

- | | | | | | | |
|---|---|-------------------|---|---------------------------|---------|------|
| ① | ア | 正六角形 | イ | 60° | | |
| ② | ア | 10 cm | イ | 式 $10 \times 3.14 = 31.4$ | 31.4 cm | |
| ③ | ア | (辺ABに対応する辺は、) 辺FD | イ | 30° | | |
| ④ | ア | 三角柱 | イ | 長方形 | ウ | 3 cm |

○ 正答できないときは、次のことに留意して、児童の習熟等に応じて段階的に指導しましょう。また、振り返って指導できるように、(学年)で学習する学年を示しています。

- ① ・正多角形の性質を指導し、辺や角の数に応じて、正多角形の名称が決まることを指導する。(5年)
・円の中心角(360°)を等分していることから考えさせる。(5年)
- ② ・半径と直径の関係を円の図を使って想起させる。(5年)
・円周を求める公式を想起させる。(5年)
・整数×小数の計算方法を指導する。(4年)
- ③ ・合同な図形における「対応する」という用語をおさえる。(5年)
・対応する辺の長さや角の大きさが等しいことことを指導する。(5年)
- ④ ・柱体の名前は、底面の形で決まることを想起させる。(5年)
・どの部分が側面となり高さになるかを、できる立体をイメージさせ展開図と対応させる。(5年)

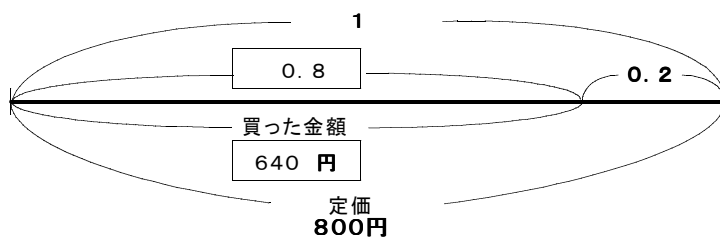
第5学年算数科評価テスト例 〈数量関係〉 解答例と解説

○ 解答例

① 130 46

② 20% 37% 0.05 0.77

③ 線分図



式 $20\% = 0.2$
 $800 \times (1 - 0.2) = 640$ 答え 640円

④ 式 $40 \div 50 = 0.8$
 答え 0.8 (倍)、 $\frac{4}{5}$ (倍)、80%、8割のいずれか

⑤ 式 中庭でけがをした人の割合は
 $20\% = 0.2$
 $90 \times 0.2 = 18$ 答え 18名

○ 正答できないときは、次のことに留意して、児童の習熟等に応じて段階的に指導しましょう。振り返って指導できるように、(学年)で学習する学年を示しています。

- ① ・「乗法や除法は、加法や減法より先に計算する。」というきまりを想起させ、計算の順序を指導する。(4年)
- ② ・百分率の意味と小数であらわすことについて指導する。(5年)
- ③ ・問題に応じて線分図や関係図にかいて考えることを指導する。(2～5年)
 ※線分図のかき方の指導も大切にする。
 ・図から式を考えさせる。
 ・割合の問題では、百分率は小数に直して計算することを指導する。(5年)
- ④ ・割合は「比較量÷基準量」で求められることを指導する。
 ・解答は、0.8 (倍)、 $\frac{4}{5}$ (倍)、80%、8割といろいろな表し方があることも指導する。
- ⑤ ・帯グラフの目盛りの読み方を指導する。(5年)
 ・百分率を小数に直すことを指導する。(5年)
 ・比べる量を求める求め方を指導する。(5年)